

# 退 互 部 報

## 第 200 号



一般社団法人 宮崎県教職員互助会 退職互助部  
〒 880-0801 宮崎市老松 1 丁目 2 番 2 号  
TEL(0985)29-1243/FAX(0985)27-4146  
E メール : gojyokai@miyazaki-kyogo.or.jp  
ホームページ : <http://www.miyazaki-kyogo.or.jp/>

「ここに学校があった ー平成の統合・閉校の記録」を発刊しました。



### 今月の主な内容

理事長挨拶 ～新年を迎えて～ …………… 2	第 1 回文化芸術発表会終わる …………… 8～11
第 3 回理事会が開催されました …………… 2	グラウンド・ゴルフ県大会を開催しました …… 11
「ここに学校があった ー統合・閉校の記録」追録本完成について… 3～ 5	平成27年度 公益文化事業 舞台芸術公演のご案内
平成26年分確定申告手続き説明会を 開催します…………… 6～ 7	『中村勘九郎、七之助新録特別公演』…………… 13
	地区だより(日向・西諸地区) …………… 14

# 新年を迎えて



理事長 飛田 洋

新年あけまして おめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、新しい年を心新たに迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、一般社団法人移行2年目の平成26年度も、会員を対象にした福利厚生事業や県民を対象にした公益文化事業を計画どおり実施してきておりますが、中でもいくつかの事業で記念すべき年になったと考えております。

その一つといたしまして、一昨年から重点事業として、2か年にわたって取り組んでまいりました、統合・閉校になった学校の記録本「ここに学校があった 第二編—平成の統合・閉校の記録」及び「校歌CD集」を市町村教育委員会や学校、編集委員や調査協力員など多くの方々のご協力により昨年11月末に出版でき、先日、お披露目の集いを開催いたしました。本県の教育史に残る貴重な資料となったのではないかと考えております。3月までに公立小・中学校、県立学校、公立図書館等に寄贈しますので、ぜひご覧いただきたいと思っております。

また、昨年11月20日に初めて退職互助部会員の「文化芸術発表会」を開催しましたが、13組の舞台発表や作品展示などに、約500名の方々に鑑賞いただき、盛会のうちに終了することができました。文化・芸術の面からも退職互助部会員の皆様の生きがい支援にまた新たな一歩が加わったと考えております。

さまざまなご支援・ご協力いただいた会員の皆様には、深くお礼申し上げます。

なお、懸案事項であります、単年度収支が赤字になっております退職互助部事業の療養補助金制度と現職会員を対象とした特別弔慰金事業につきまして、それぞれ検討委員会を設置し、健全財政に向け、現在検討を行っているところであります。

平成27年も役職員一同、福利厚生事業や公益文化事業の充実に取り組んで参りたいと思っております。会員の皆様の一層のご理解とご支援・ご協力をお願い申し上げます。

この一年が、会員の皆様にとって、より良き年になるよう心より祈念いたしまして、新年のあいさつとさせていただきます。

## 第3回理事会が開催されました

12月4日（木）、第3回理事会が「教弘会館」（宮崎市）で開催されました。

主な内容は、次のとおりです。



### 平成27年度予算編成方針について

新採用者及び未加入者に対して加入を呼びかけるとともに、退職互助部への加入促進に努め、掛金収入の増加を図る取り組みを行います。

資産は、定期預金と国債等で確実かつ有利な運用に努めます。また、可能な限り国債の運用比率を高め、より収入増を図る取り組みを行います。なお、資産運用収入は、主に公益目的事業に充当するようにします。

公益目的事業は、県民にとってさらに魅力ある事業として構築します。

また、全国の主な都市・観光地に指定宿泊施設を設けることについて検討します。

# ずっと忘れない ー統合・閉校の記録を残すー

本会では平成10年に、昭和22年から平成7年までに統合・閉校になった学校を記録した「ここに学校があった ー戦後50年統合・閉校の記録」を発刊しました。

その後、続編をつかってほしいとの要望があり2か年にわたり作成に取り組み、11月29日に発刊しました。

また今回は記録本とともに、平成元年度以降に閉校した学校の校歌をCD化しました。

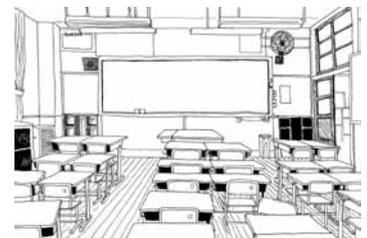
各所属には3月までに配付予定ですので、ぜひ手にとってご覧いただき、CDについてはご鑑賞ください。

なお、購入をご希望の方は、販売要領を3月の会報でお知らせしますので、しばらくお待ちください。

## 「ここに学校があった 平成の統合・閉校の記録」第二編より



### 五ヶ所小学校分抜粋



現在の風景

西臼杵地区

五ヶ所小学校

校史

平成元年度以降  
在職していた職員名

元職員や卒業生から  
寄せられた文

# 「ここに学校があった —平成の統合・閉校の記録」校歌集

小中県立校合計71校分収録した校歌集は、全国にも類をみないのではないかとされています。



## 校歌収録協力校(16校)

大宮小、本郷小、江南小、住吉南小、檜北小、小松台小、生目台西小、清武小、加納小、広瀬小、広瀬北小、大宮中、宮崎北中、東大宮中、付属中、宮崎大宮高



収録の様子  
(清武小)



小学校校歌は小学生、中学校校歌は中学生、県立学校校歌は高校生の声でそれぞれ宮崎市内の16の学校に協力をいただき収録しました。

この記録本や校歌集で特徴的なことは、編集・取材等を会員の手でおこなったことです。現職・退職互助会員の多くの方々に携わっていただきました。

ご協力ありがとうございました。

## 編集に携わった方

### ・編集委員 (◎委員長)

◎内藤 泰夫    鈴木 素直    根井 翼    杉谷 昭人    金丸 光臣  
古田 豊    松浦 和芳    高山 俊文    富高 令子

### ・地区協力委員

興梶 純一    須藤 淳一    佐々木敏男    大塚 範広    佐藤 和寛    赤藤 忠  
仕田嘉代子    伊地知季一郎    森 茂樹    新名 弘之    藤原 正    二見 順雄  
橋口 郁子    深城恵美子    川澤 博文    本部 哲男    菅原 壽宏    吉田 静男  
矢野 侑三    安藤 正継    栗屋 勉    野口 直矩    神 國夫    松田 惟怒

### ・CD 作成部会協力委員

堀 由美子    中山 美紀    瀬治山佐知子    神野加代子

### ・撮影協力者

内田 泰彦    坂本 盛二    西 智之    田上修二郎  
七條 賀雄    小野 健児    加藤 孝二    橋口 智宏  
廣瀬 嘉昭



# 出版記念のつどいを開催しました

日程：平成26年12月18日（木）

場所：ニューウェルシティ宮崎



飛田 洋理事長 挨拶



内藤 泰夫編集委員長 挨拶



## 来賓挨拶

宮崎県副知事 稲用 博美様 宮崎県議会議長 福田 作弥様

宮崎県教育委員会委員長 島原 俊英様

## プレゼンテーション

◎「ここに学校があったー平成の統合・閉校の記録」第二編

詩の朗読 宮崎県宮崎大宮高等学校 放送部のみなさん



発表者 鈴木 素直 編集委員  
(追録作成部部会長)



本編各章の扉に会員から応募のあった詩を掲載していますが、その内の5編について、宮崎県立大宮高等学校放送部の黒木将太さんと東田真奈実さんに詩の朗読をしていただきました。

◎「ここに学校があったー平成の統合・閉校の記録」校歌集

校歌披露 宮崎市立住吉南小学校 合唱部のみなさん



発表者 根井 翼 編集委員  
(校歌 CD 作成部部会長)



校歌集に収録された「校歌」3曲を住吉南小学校合唱部39名で披露していただきました。

# 平成26年分確定申告手続き説明会を開催します

申込締切：1月26日(月) 必着

## 申込方法等

同封の「確定申告手続き説明会申込書」に記入のうえ、郵送またはFAXで申し込んでください。

※決定通知等は送付しません。申し込みをした会場に出席してください。

※地区ごとに日時を指定（右ページ参照）していますが、都合が悪い場合は他の会場でも出席できます。ただし、2月9日(月)は、平成26年に退職された方で「宮崎市」または「東諸県郡」にお住まいの方が対象となりますので、その外の方の出席はご遠慮ください。

## 必要書類等

申告に必要な書類が揃っていないと、申告書をお預かりすることができません。下表の「主な必要書類」を参考に、準備をしてください。また、必要書類のほかに下記のものを持参してください。

- ・申告用紙、確定申告の手引き（税務署から書類が届いている方）
- ・普通預金通帳または口座番号等のメモ
- ・印鑑、電卓、筆記用具（ボールペン等）

## <主な必要書類>

※準備する書類は、申告する人によって異なります。

**必要書類が分からないときは、税務署にお尋ねください。**

	準備する書類	備考	
収入	公的年金を受給している方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 共済年金や厚生年金の源泉徴収票</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 共済年金分は12月、厚生年金分は1月下旬に郵送されます。</li> </ul>
	26年中に退職した方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1月～退職月の給与所得の源泉徴収票</li> <li>・ 退職所得の源泉徴収票</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1月～退職月の給与分は退職時の勤務先から郵送されています。</li> <li>・ 退職金分については、教職員課から郵送されています。</li> </ul>
	再就職した方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 給与所得の源泉徴収票</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 勤務先からもらいます。</li> </ul>
	互助年金の給付があった方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 互助年金の年間給付額計算書</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1月下旬ごろ郵送されます。</li> </ul>
控除	健康保険などの保険料を納めた方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 共済組合の任意継続掛金・介護保険の振込領収書</li> <li>・ 国民健康保険・介護保険の納入証明書</li> <li>・ 国民年金の控除証明書など</li> </ul>	
	生命保険等に加入している方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生命保険・地震保険・長期損害保険の控除証明書</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 26年中に郵送もしくは手渡しされています。</li> </ul>
	医療費、雑損、寄付などの控除を受ける方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療費や災害関連に要した費用、寄付などの支払いの領収書や証明書等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 控除を受けるためには、要件等がありますので、必要書類を含めて税務署に確認してください。</li> </ul>

<日時・会場等>

日にち	受付	地区		会場
1 / 29 (木)	午前9時	日向	富高・塩見・日知屋・細島	クリエイティブ センター門川
	午後1時		財光寺・東郷・美々津・平岩・幸脇・ 門川・美郷・諸塚・椎葉	
1 / 30 (金)	午前9時	県北	大瀬川を境に北側	延岡市社会教育センター
	午後1時		大瀬川を境に南側	
1 / 30 (金)	午後1時	西臼杵		高千穂町中央公民館
2 / 2 (月)	午前9時	中央北	大淀川以北で国道10号線より東側 の宮崎市(旧佐土原町含)	JAアズムホール
	午後1時			
2 / 3 (火)	午前9時	中央西	大淀川以北で国道10号線より西側 の宮崎市及び東諸県郡	JAアズムホール
	午後1時			
2 / 4 (水)	午前9時	都北	国道10号線を境に西側	小松原地区公民館
	午後1時		国道10号線を境に東側	
2 / 5 (木)	午前9時	県南		日南市テクノセンター
	午後1時			アクティブセンター 串間
2 / 6 (金)	午前9時	児湯	西都・西米良	NOSAIみやざき 北部センター
	午後1時		東児湯	
2 / 6 (金)	午後1時	西諸		小林市中央公民館
2 / 9 (月)	午前9時	中央 (新加入者)	中央南・東・北・西地区にお住ま いで平成26年に退職された方	JAアズムホール 別館201・202
	午後1時			
2 / 13 (金)	午前9時	中央南・東	大淀川以南の宮崎市	JAアズムホール 別館201・202
	午後1時			

※開会は、午前が9時30分、午後が1時30分です。



## 療養補助金請求についてのお願い

### ●補そう具（コルセット等）を作ったとき

医師の指示により、治療用の補そう具をつくったときの代金は療養補助金の請求ができます。

請求に必要なもの

- ・医師の証明書
- ・領収書
- ・加入している健康保険からの補助額が分かる書類

### ●針・灸・マッサージの施術料について

針・灸・マッサージの施術を受けた場合でも、それが医師の指示（同意）による施術で健康保険をつかったものであれば療養補助金の請求ができます。

請求に必要なもの

- ・領収書（『医療費総額』が記入してあるもの）
- ・医師の指示書（又は同意書）



療養補助金の請求書が必要な場合は、退職互助部（0985-29-1243）に連絡してください。また、宮崎県教職員互助会のホームページからもダウンロードできます。

請求書はコピーして使用することもできます。



# 第1回 文化芸術発表会 終わる!!

平成 26 年 11 月 20 日（木）、宮崎市佐土原総合文化センター大ホールにおいて「第 1 回文化芸術発表会」を開催しました。

舞台出演者は 13 組 106 名、展示部門への出品数は 42 作品でした。鑑賞者数は 380 名で出演者を合わせると 500 名近い方々に会場へ足を運んでいただきました。多くの方の鑑賞、ありがとうございました。

なお、当日の公演に至るまでにご支援いただいた各地区の役員の方には厚く御礼申し上げます。

## <開会式の様子>



県内各地から多くの方が来場し、会場は満席に近い状態でした



### 実行委員長あいさつ

「第 1 回文化芸術発表会」は、中央北地区の渡野事務局長に実行委員長としてご尽力いただきました。



開会式では、コーロ・エトワールが会場のお客さんと一緒に 2 曲を合唱しました。

合唱 ♪ 退互助部のうた  
～新たなる出会いの旅へ～  
♪ あすという日が



午前の部はコーラスなどを中心に 5 組が出演しました。



日向マンドリンクラブ（マンドリン）



延岡混声合唱団（コーラス）



コーロ・エトワール (コーラス)



佐土原 悟 (ハーモニカ)



日向コーラス 露のとう (コーラス)

午後の部は、バンド演奏やフラダンスなど色々なジャンルの8組が出演しました。



ダブルレインボウズ (ハワイアンバンド)



井口 二美 (演歌)



プルメリア・じゅんこチーム (フラダンス)



岩切 秀寿 (サクソ)



萩原 博 (クラシックギター)



林 都子 (語り)





鈴木 洋子(フラダンス)



実徳の会 / かすたるくの会  
(新舞踊)

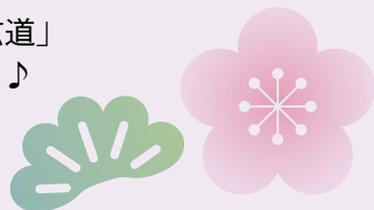
出演者の方からは、大勢の観客の前で演奏・演技をしてとても気持ちよかったです！と満足の声を多くいただきました。



## 村上三絃道コンサート



発表の合間には「村上三絃道」のコンサートを行いました♪



## 展示作品コーナー

文化芸術発表会では展示作品の部を設け、絵画・写真などを展示しました。「教美展」にはない盆栽の展示もあり、休憩時間には多くの鑑賞者で賑わいました。



## 受付の様子



# 実行委員長より

## 第1回文化芸術発表会を終えて ～生きがいと感動～

実行委員長 渡野 幸治

昨年8月、実行委員長に就任しました。最大の不安は、鑑賞者（観客）数の確保でした。

成功の鍵は、会場地区である中央北地区が握っています。兼中央北地区事務局長として、9月開催の世話人会で、鑑賞者動員を提案しました。10月上旬、各班長さんが趣旨に賛同され、臨時に全会員に呼びかけ文書を配布しました。その結果、当日は予想を大幅に上回る158名に達し、全体では約500名（収容人員の8割）が来場されました。

会員の発表・作品展示内容は生き生きとした素晴らしいものでした。鑑賞者全員が内容の高さに驚き感動しました。会員の皆さんの協力を得て、成功裏に終了することができました。心より、感謝申し上げます。

次年度は内容をさらに充実させて開催します。ぜひ会員の皆さんが会場を満席にし、鑑賞していただくことを願っています。

# 鑑賞者からのvenience

去る11月20日の第1回芸術発表会まことに素晴らしい発表会でした。ことに、渡野事務局長が中心になって尽力いただいたとのこと、本当にありがたくお疲れ様でした。それぞれの分野でご活躍の方々、皆様素晴らしかったのですが、とりわけ鈴木洋子先生のフラダンスには涙がとまりませんでした。

# 出演者からのvenience

先日の「第1回の文化芸術発表会」、ご成功おめでとうございます。参加させていただき、ありがとうございました。お陰様で、幸せな一日を過ごさせていただき、団員一同感謝しております。会員の皆様の生き生きとされたお姿にも元気づけられました。

次回が実現しますように念願しております。

(延岡混声合唱団)

## グラウンド・ゴルフ県大会を開催しました



### 各地区の代表143名が参加！

昨年12月3日(水)、宮崎県総合運動公園「KIRISHIMA木の花ドーム」で実施しました。

水谷一夫実行委員長(中央東地区)を始め、多くの方の協力をいただき、会員相互の親睦・交流を深めた大会となりました。



### 入賞者 (敬称略)

- 第1位 松本 末夫 (中央北)
- 第2位 倉爪 末盛 (日向)
- 第3位 横山 シゲ子 (中央北)
- 第4位 図師 公子 (中央北)
- 第5位 米良 虎廣 (中央南)
- 第6位 森 利幸 (日向)
- 第7位 山下 直信 (児湯)
- 第8位 福田 嗣男 (中央東)
- 第9位 若松 雄朗 (県南)
- 第10位 神田 順子 (西諸)



#### 選手宣誓

野村 勝由さん(都北)



#### プレー風景

## 公益文化事業報告

### 第4回 宮崎県エンジョイスポーツフェスティバル

都農 10 / 25 (土) 県央・小林 10 / 26 (日) 三股 11 / 13 (木)  
日向 12 / 6 (土) 参加者数 約1,700人

今年度は県内各地での開催となりました。ミニサッカーやミニテニス、フロアカーリングなどが体験できるスポーツバイキングが準備され、幅広い年代の方々がスポーツに汗を流し、充実した時間を過ごしました。



## 公益文化事業案内

### 平成26年度 文化講演会 「記紀編さん1300年・世界文化遺産」フォーラム

テーマ 「百済と古代日向」

主催 宮崎県教職員互助会・NPO法人 i さいと  
後援 宮崎県・宮崎市・西都市・高鍋町・新富町  
協力 宮崎公立大学記紀編纂1300年記念研究会

日 時 平成27年1月31日(土) 13:30～16:30

会 場 宮崎公立大学 103 大講義室

※駐車場は、宮崎公立大学グラウンド・体育館の駐車場をご利用ください。

定 員 200名 申込締切日 平成27年1月20日(火)

申込方法 講演名、会員番号、氏名、住所、電話番号を明記の上、ハガキ  
又はFAX、E-mailでお申し込みください。

参加無料

#### パネリスト

千 羨 幸 (大韓民国 全北大学校BK21事業団研究教授)

高田 貫太 (国立歴史民俗博物館准教授)

吉本 正典 (宮崎県埋蔵文化財センター主幹)

#### コーディネーター

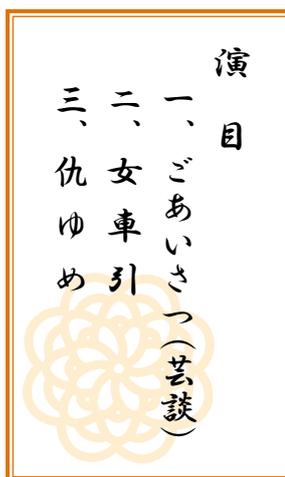
北郷 恭道 (宮崎県教育庁文化財課専門主幹)



中村 七之助



中村 勘九郎



【公演日】 平成27年5月20日(水)

【会場】 メディキット県民文化センター 演劇ホール

【時間】 昼の部 開場 13:00(予定) 開演 13:30  
夜の部 開場 18:00(予定) 開演 18:30

【申込締切】

平成27年2月18日(水) ※当日消印有効

◆会員券料金及び座席数

	座席数(昼の部)	座席数(夜の部)	会員券	一般券
全席指定	350	350	4,000円	7,000円

※この公演は、MRT宮崎放送、宮崎県立芸術劇場との共同主催事業です。  
会員券は一般券より低料金となっています。学生券の取り扱いはありません。

◆申し込みについて

- 申し込み枚数は、加入者一人につき昼夜合わせて2枚以内です。
- 座席は全席指定で、座席番号の希望(指定)はできません。
- 申し込みが定員を超えた場合は、抽選により決定します。
- 公益財団法人宮崎県立芸術劇場 友の会「くれっしょんど倶楽部」に入会している方は、料金及び発売日を確認のうえ申し込みください。
- 未就学児の入場はご遠慮ください。

◆申し込み方法

- 原則として、電話による申し込みの受付は行いません。郵送、FAX又はメールにてお申し込みください。
  - 公演名、会員番号、氏名、住所、電話番号、希望の公演(昼の部もしくは夜の部)、枚数を必ず書いて申し込んでください。
- ※抽選に外れた場合、「希望以外の時間(昼の部もしくは夜の部)に変更」又は「希望の時間以外は取り消す」旨を必ず書き添えてください。

◆チケットのお届けと料金の支払方法

- チケットは、3月上旬にお届けします。
- 料金は、チケットと一緒にお届けする振込用紙で、お近くの宮崎銀行から送金してください。

◆お申し込み先 宮崎県教職員互助会 業務係

〒880-0801 宮崎市老松1丁目2番2号  
電話：(0985)29-1242  
FAX：(0985)27-4146  
Email：gojyokai@miyazaki-kyogo.or.jp

## 地区だより

県内各地で行われている地区事業を紹介するコーナーです。

今回は、日向地区と西諸地区の事業を紹介します。



### 「力作揃いのふれあい作品展」

日向地区 事務局長 金丸 正文

退職互助部会員の文化芸術の発表の場として「ふれあい作品展」と「ふれあい演技発表会」を隔年毎に実施しています。

今年度は11/7(金)～9日(日)の3日間、ふれあい作品展を開催しました。83名の方々に180点の作品を出品していただきました。来場者も250名位あり、来場者の方々から「どれもプロなみの作品でした。」とか「作品を見て感動しました。」「私も次回は出品してみたい。」などの感想をいただき、大変うれしく思います。

地区役員や実行委員の方々には作品の募集から会場準備、当番、後片付け等をしていただきました。また、各世話人・班長さんにもいろいろとお世話になりました。多くの皆様のおかげで作品展を無事に終えることができ、大変感謝しています。

数年前から退職互助部の会員ばかりでなく、一般の方にも出品等の声かけをしながら、作品展を盛り上げようとしています。これからも続けていきますので、是非、作品を出品していただきたいと思っています。



### 「秋の自然観察・撮っみろ会」

西諸地区 事務局長 黒木 伸次

元々は、現職部との合同行事であった「霧島の紅葉を楽しむ会」が退互部単独行事になったのを、昨年4年振りにリニューアルして復活したものです。

紅葉に限らず自然環境全般を対象ということで「自然観察」に、またデジカメから一眼レフまで手持ちのカメラで気軽に写真撮影をしながら(不得手な方はカメラの手ほどきを受けて)野山歩きを、という趣旨で「撮っみろ会」となりました。

昨年はえびの高原のえびの岳を歩き、今回は参加者8名で車2台に分乗して五木～五家荘を訪ねました。

最初に五木村は「宮園の大銀杏」、次に五家荘の「九連子」から途中で平清経の末裔が住んだという緒方家屋敷を見学して「樅木の吊橋」へ、最後に「平家の里」での紅葉を楽しみました。

当初予定を11月10日にずらして実施したのですが、今年は何処も9・10月の天候不順や台風などの影響で紅葉が良くないらしく、ここ五家荘も同様のようでした。

それでもやはり九州指折りの名所の紅葉と、樅木の吊橋前でシートに車座で食べた女性会員の手作り弁当の味は格別で、ガイド役の会員落合 登さんに紅葉や撮影のポイント、カメラワークを教わりながら深まりゆく秘境の秋を満喫しました。



## ご長寿

対象：平成26年11月1日から平成26年12月19日までに誕生日を迎えられた方。

古希：39名 喜寿：62名

白寿：1名

知念 嘉（県北）

米寿：37名

碓井 玄（県北）	山下 常昌（中央北）	平川ケサエ（都北）	西山オシヅ（中央西）
隈元ミツ子（中央北）	森田ハルエ（県南）	岩切 光明（都北）	川越 和夫（中央東）
山下 絹子（県外）	中村 彪（中央西）	高妻 次子（県北）	河野 愛（児湯）
大岩 忍（中央西）	金丸 傳（中央西）	深江 正光（中央北）	園田美智代（日向）
飯川 満子（中央南）	江口 静雄（県外）	船木 道子（都北）	三嶋癸佐子（児湯）
押川 正春（中央西）	黒木ヨシミ（県南）	黒木 文夫（日向）	加藤 清武（都北）
吉松 良子（児湯）	富山スミ子（児湯）	田代 久子（中央東）	石川 照子（県南）
渡邊 郁子（県北）	佐野チク子（中央北）	長友 幸（児湯）	
松田登志子（児湯）	寺原 郁夫（日向）	永山 陽介（県外）	
田実 信郎（中央西）	松田 茂代（県北）	白坂 安（西諸）	

### 公益文化事業

## 第37回 教美展を開催します

会員及び配偶者の方の力作、約170点を展示します。

県内では鑑賞する機会が少ない県外公募展入選作品もあります。家族やお友達をお誘いのうえ、ぜひご来場ください。



#### 宮崎展

会場 宮崎県立美術館  
会期 1月7日(水)～17日(土)  
午前10時から午後6時まで  
1月13日(火)は休館日

#### 都城展

会場 都城市立美術館  
会期 1月20日(火)～25日(日)  
午前9時から午後5時まで

#### 延岡展

会場 延岡総合文化センター  
会期 1月29日(木)～2月5日(木) 午前10時から午後6時まで  
2月3日(火)は休館日 2月5日(木)は午後1時まで



## \* ギャラリートークを開催します! \*

【宮崎展】平成27年1月10日(土) 【都城展】平成27年1月24日(土)  
【延岡展】平成27年2月1日(日) 全会場 午後2時～(90分を予定)

参加無料

## 会員著書の購入をしています

#### ○購入冊数

2冊まで

#### ○種類

個人または共同による著書・写真集など図書の形態を有する出版物

#### ○購入価格

市販されているものはその定価。定価のない場合は、1冊3,000円を上限

＊お知らせ＊



明治大学 マンドリン倶楽部

「影を慕いて」「丘を越えて」など古賀メロディーで知られる作曲家古賀政男がその設立に参加し、大正12年に創設された明治大学マンドリンクラブ。「支那の夜」の作曲家竹岡信幸などの著名な音楽家を多数輩出。アマチュア学生バンドでありながら全国にたくさんのファンを持ち、全国各地でコンサート活動を行っている。

今年、2年ぶりに宮崎市内でのコンサートを開催。

日時 平成27年3月24日(火) 開場18:00 開演18:30  
 会場 宮崎市民文化ホール  
 料金 2,000円  
 主催 明治大学宮崎駿台クラブ  
 後援 宮崎県教育委員会 宮崎県教職員互助会 他  
 お問い合わせ 事務局 0985-61-8816

健診事業

(1日健診、1泊2日人間ドック、頭部MRI検査)

早めの受診をお願いします

今年度の健診事業を申し込まれた方は、7月に「受診決定通知書」をお届けしています。

受診期限は、平成27年2月28日(土)です。まだ受診していない方は、検査機関へ予約のうえ、早めに受診をしてください。



敬 弔

平成26年10月30日から12月17日までに届出のあった物故者は下記の方々です。ご冥福をお祈り申し上げます(敬称略)。

氏名	年齢	逝去日	退職時所属名	氏名	年齢	逝去日	退職時所属名
光岡はつゑ	86	H25.10.7	盲学校	森本 亨	82	H26.11.23	高原中学校
小嶋 留次	88	H26.10.24	宮崎小学校	山本長八郎	95	H26.11.24	宮崎農業高等学校
山田 榮子	66	H26.10.25	都城・西小学校	大重 裕子	84	H26.11.25	
杉本 健造	73	H26.10.27	宮崎工業高等学校	渡邊 義人	87	H26.11.25	鏡洲小学校
岩切 アキ	87	H26.10.29	去川小学校	野口 龍男	85	H26.11.28	諸塚中学校
治田 真隆	90	H26.11.2	富島中学校	梅田トシ子	86	H26.11.28	門川小学校
上本 浩二	75	H26.11.2	延岡・南中学校	野中 重明	68	H26.12.1	妻南小学校
中邑喜久士	85	H26.11.4	延岡・北方小学校	井手 敏秋	93	H26.12.2	福島小学校
橋本 信子	85	H26.11.8	東大宮小学校	松元 昭雄	87	H26.12.2	延岡西高等学校
頭師 百枝	91	H26.11.9		佐藤ツタエ	88	H26.12.2	坪谷小学校
壺岐 千束	75	H26.11.10	妻高等学校	稲元 益夫	87	H26.12.3	高崎小学校
黒葛原 香	84	H26.11.11	五十市小学校	高橋 政秋	82	H26.12.7	潮見小学校
安元 朝光	88	H26.11.12	延岡工業高等学校	知念 嘉	99	H26.12.7	東海小学校
太田 定光	88	H26.11.13	石河内小学校	宮田彌壽彦	78	H26.12.8	酒谷小学校
宅万 敏和	80	H26.11.15	日向・東郷中学校	有馬 親夫	83	H26.12.8	後川内小学校
伊東 松男	77	H26.11.22	都城養護学校	久保田裕三	70	H26.12.8	本庄高等学校

主な事業の問い合わせ先

機関名	宮崎県教職員互助会	公立学校共済組合	教職員共済	教互センター
主な事業内容	福利厚生 ・療養補助金 ・宿泊補助券 ・健診、頭部MRI検査 ・互助年金	年金等 ・共済年金 ・任意継続組合員に関すること ・公立共済やすらぎの宿	共済(保険) ・自動車共済 ・火災、自然災害共済 ・年金共済 ・団体生命、医療共済	保険/旅行 ・団体傷害保険 ・各種旅行手配
問い合わせ先	☎0985-29-1243	☎0985-26-7243	☎0985-78-3228	☎0985-25-7744